

石狩市高齢者保健福祉計画（平成30年度～平成35年度） 第7期介護保険事業計画（平成30年度～平成32年度）

計画開始年度（H30年度）における分析と方向性

平成30年9月

石狩市保健福祉部高齢者支援課

1. 施策にかかる推計値の確認

(1) 介護保険料の推計

	第1期 H12～H14	第2期 H15～H17	第3期 H18～H20	第4期 H21～H23	第5期 H24～H26	第6期 H27～H29	第7期 H30～H32	H37
介護保険料 (基準額/月額)	3,100円	3,800円	4,200円	4,300円	4,450円	5,050円	5,150円	7,118円

推計: H30年2月石狩市高齢者支援課推計
(第7期介護保険事業(支援)計画策定における将来推計値)

65歳以上の方の介護保険料について、第7期介護保険事業計画の策定においては、厚生労働省の提供する地域包括ケア「見える化」システムを活用し、石狩市の高齢化率、サービス需用など様々な視点から保険料の推計を行った。
第7期の基準額は5,150円/月(61,800円/年)とし、平成37年(2025年)には7,118円と推計している。

(2) 一人暮らしの高齢者数の推計(単位: 人、%)

	H22	H27	H32	H37
総世帯数	22,603	22,632	22,694	21,868
単身高齢世帯数	1,874	2,498	3,336	3,455
総世帯数に占める割合	8.3	11.0	14.7	15.8

推計: H30年9月石狩市高齢者支援課推計
参考: 第7期北海道高齢者保健福祉計画・介護保険事業支援計画

北海道全体における単身高齢者世帯の割合推計などにより、石狩市における単身高齢者世帯数を推計している。
石狩市においても、単身高齢者世帯数は増加傾向が見込まれる。

(3) 管内近隣市との総人口、高齢化率の推計と比較（単位：人、％）

		H29	H32	H37
浜益圏域	～64	613	584	508
	65～	759	736	663
	高齢化率	55.3	55.8	56.6
厚田圏域	～64	1,075	1,024	920
	65～	853	871	832
	高齢化率	44.2	46.0	47.5
石狩圏域	～64	38,265	36,437	34,344
	65～	17,016	17,942	18,230
	高齢化率	30.8	33.0	34.7
石狩市（全域）	～64	39,953	38,045	35,772
	65～	18,628	19,549	19,725
	高齢化率	31.8	33.9	35.5
北広島市（全域）	～64	40,536	38,398	35,476
	65～	17,921	19,149	19,864
	高齢化率	30.7	33.3	35.9
江別市（全域）	～64	85,137	80,767	74,364
	65～	34,221	36,674	38,651
	高齢化率	28.7	31.2	34.2

推計：H30年9月石狩市高齢者支援課推計
 参考：地域包括ケア「見える化」システム 現状分析
 A1.総人口 A2.高齢化率 A3.前期・後期別高齢者数

当該市域の都市人口構成に係わる要素が比較的類似している石狩管内の北広島市及び江別市（以下「比較2市」という。）の状況と比較している。石狩圏域では比較2市と同程度（30%中程度）の高齢化率だが、厚田圏域、浜益圏域ではそれぞれ40%台後半、50%台後半で推移しており、札幌隣接エリア（石狩圏域）と、過疎エリア（厚田、浜益圏域）を両方持つ本市の介護保険事業の地域的特徴を示している。

(4) 管内近隣市との65歳以上の人口とそれに占める認定者数の推計と比較（単位：人、％）

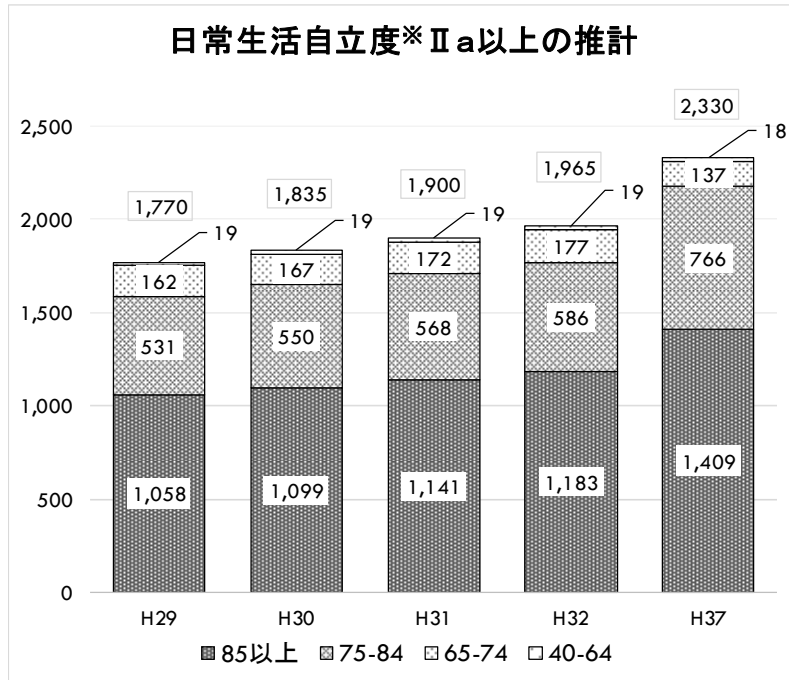
		H29	H32	H37
浜益圏域	1号内認定	128	125	129
	65以上人口	759	736	663
	認定率	16.9	17.0	19.5
厚田圏域	1号内認定	149	157	171
	65以上人口	853	871	832
	認定率	17.5	18.0	20.6
石狩圏域	1号内認定	2,731	2,879	3,349
	65以上人口	17,016	17,942	18,230
	認定率	16.0	16.0	18.4
石狩市（全域）	1号内認定	3,008	3,161	3,649
	65以上人口	18,628	19,549	19,725
	認定率	16.1	16.2	18.5
北広島市（全域）	1号内認定	3,137	3,589	4,322
	65以上人口	17,819	18,571	19,746
	認定率	17.6	18.6	21.9
江別市（全域）	1号内認定	6,450	6,878	7,903
	65以上人口	34,645	36,708	38,495
	認定率	18.6	18.7	20.5

推計：H30年9月石狩市高齢者支援課推計
 参考：地域包括ケア「見える化」システム 現状分析
 A1.総人口 A2.高齢化率 A3.前期・後期別高齢者数
 前ページと違い、江別市、北広島市の数値は、次による。
 江別市高齢者総合計
 北広島市高齢者保健福祉計画第7期介護保険事業計画

前述のとおり、高齢化率は、札幌に隣接する石狩圏域と比較し厚田、浜益圏域が端的に高い。一方、認定率を見ると3圏域とも比較2市とほぼ同じかそれ以下の認定率である。

このことから、各圏域において地域の実情に合った介護予防が行われているものと推測され、高齢化率が高い厚田、浜益圏域においては、更に元気な高齢者が多いということが言える。

(5) 認知症出現率の推計 (単位：人)



※日常生活自立度…認知症高齢者等の日常生活における自立度指標で、「自立、Ⅰ・Ⅱa・Ⅱb・Ⅲa・Ⅲb・Ⅳ・M」の8段階で表される。Ⅰに近いほうが軽い。

推計：H29年10月石狩市高齢者支援課推計
(第7期介護保険事業(支援)計画策定における将来推計値)

高齢者人口の増加に伴い、認知症出現率も増加傾向が見込まれる。

(6) 必要とされる介護人材の推計 (単位：人)

	H27	H32	H37
サービス受給者数	2,394	2,833	3,326
介護職員数	871	1,030	1,210
介護保健施設・事業所の看護職員数	159	189	221
介護その他の職員数	460	544	639
合計	1,490	1,763	2,070

推計：H29年10月石狩市高齢者支援課推計
(第7期介護保険事業(支援)計画策定における将来推計値)

高齢者人口の増加に伴い、サービス受給者数も増加傾向が見込まれ、当然、それを支える介護人材の需要も増加傾向が見込まれる。

計画開始年度（H30年度）における分析と方向性

日本は、全世界で最も高い高齢化率であり、高齢者関係給付費が約7割を占める社会保障給付費は過去最高水準です。同時に、高齢者を支える人口も大幅に減少します。

本市においては、平成37年（2025年）に高齢化率は35%を越えると推計され、また、一人暮らしの高齢者数や認知症の人も増加すると見込まれます。特に厚田圏域、浜益圏域において高齢化率は高く推移すると見込まれますが、その地域において認定率が低いという傾向も見られます。

このような背景を踏まえ、子や孫の世代に負担を回さないため社会保障給付費の抑制が必要であり、その為の取組は、一人ひとりが健康・元気で楽しく生きる取組となります。

第7期介護保険事業計画の施策の方向性は、介護サービスが必要な方へ適切なサービスが提供されるように努めると共に、地域の特性を活かし、地域の支え合いの中で介護予防、自立支援と重度化防止の施策を進め、また、地域で安心して生活できる環境整備を図るものです。